

《卒業はかま 着付け手順》 小学生：女の子

☆レンタル内容 (※お履き物、靴下・足袋類は当日お客様ご自身でご用意をお願いします)



①長襦袢 ②コーリンベルト
③マジックベルト
④半巾帯 ⑤はかま ⑥着物
以上6点!!!

☆お着付けの手順 (当日も6点セットのお貸出しになります)

①中は、キャミソールやシャツでOK。(基本的に補正は行いません)

②・ブーツの方→黒系のハイソックス、もしくはタイツを先に履いておく。

・おぞうりの方→足袋を先に履いておく

③はかまの長さの関係上、前撮り時とお出かけ時での お履物の変更は不可。

③長襦袢をはおってもらう。

1、衿合わせの順番

2、首の後ろはぴったりと添わしておく

3、衿を合わせる

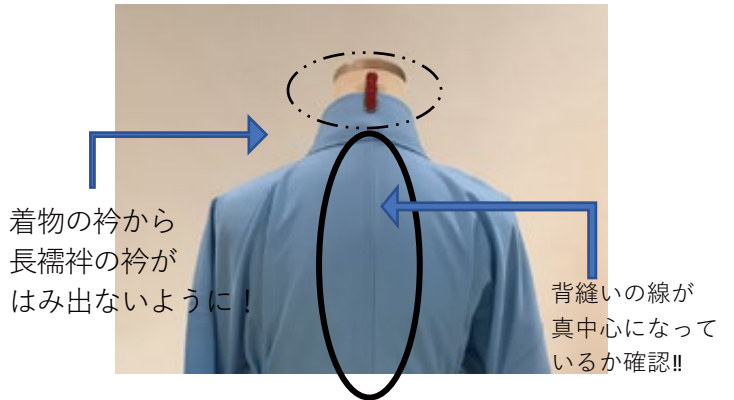
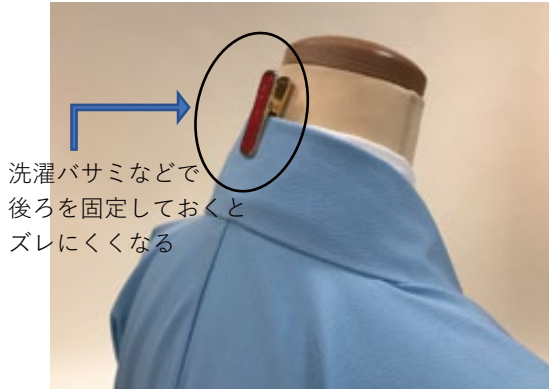


えりが右前になるように合わせる。
マジックテープが外れないように
しっかり押さえて、とめておく!
(着付けている人から見て右の衿が上になるよう)

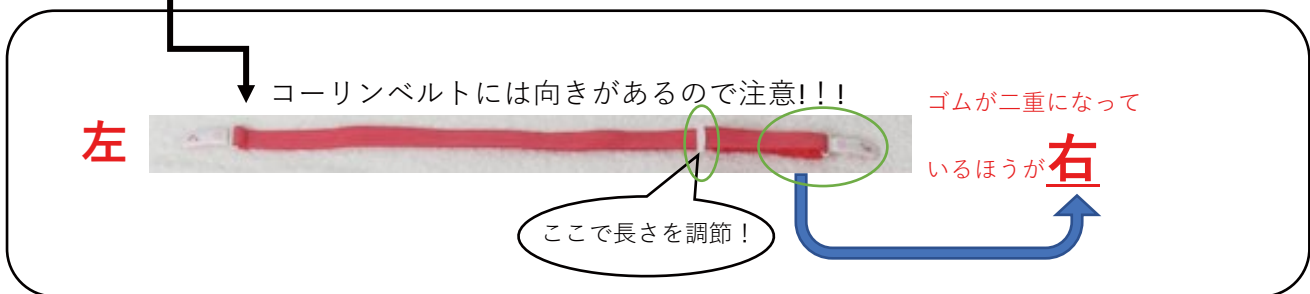


合わせる角度は詰まりすぎないように、
ノドのくぼみを隠すように合わせる

④着物をはおってもらう。

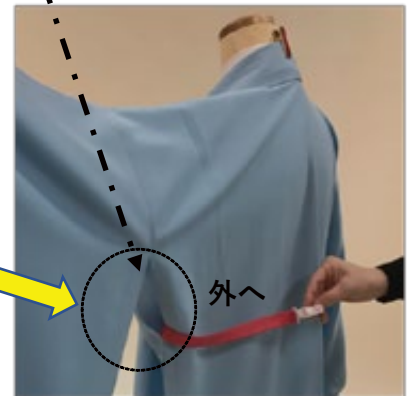
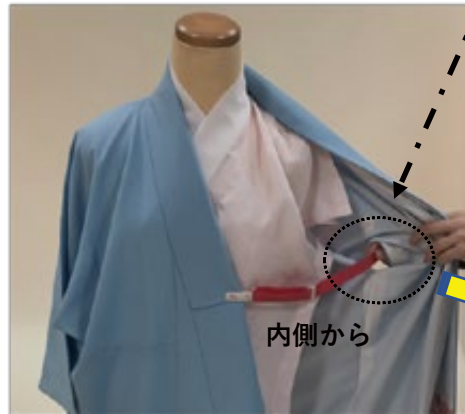


⑤コーリンベルトで着物を固定する



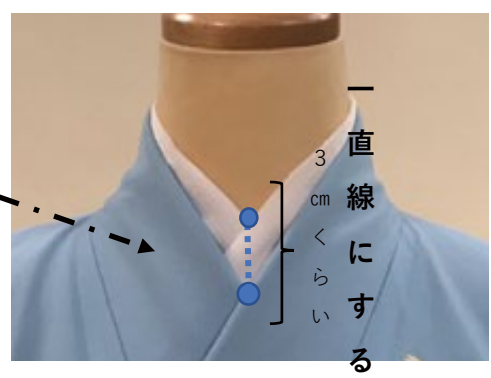
1、まずコーリンベルトを、下図のように左側に7留める。
(アンダーバストとウエストの間くらいに)

2、コーリンベルトを右そでのみやつ口に向かって図のように内側から外へ 向かって通す。



3、そのまま、まっすぐ背中にもっていく。

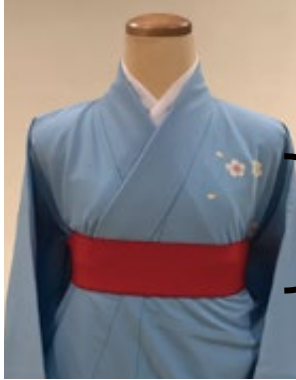
4、衿が引っ張られすぎないようにコーリンベルトの長さを調節しながら前へ戻ってくる。(左側と同じ高さの位置にコーリンを留める。)



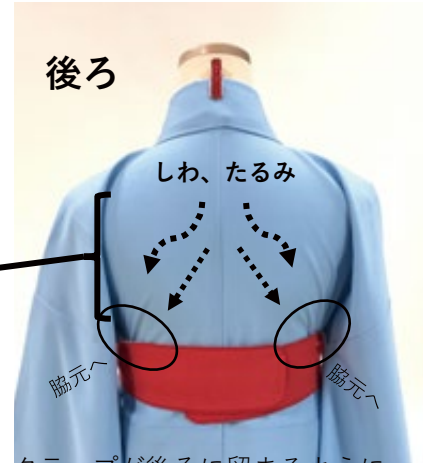
⑥マジックベルトを腰に巻く



前



後ろ

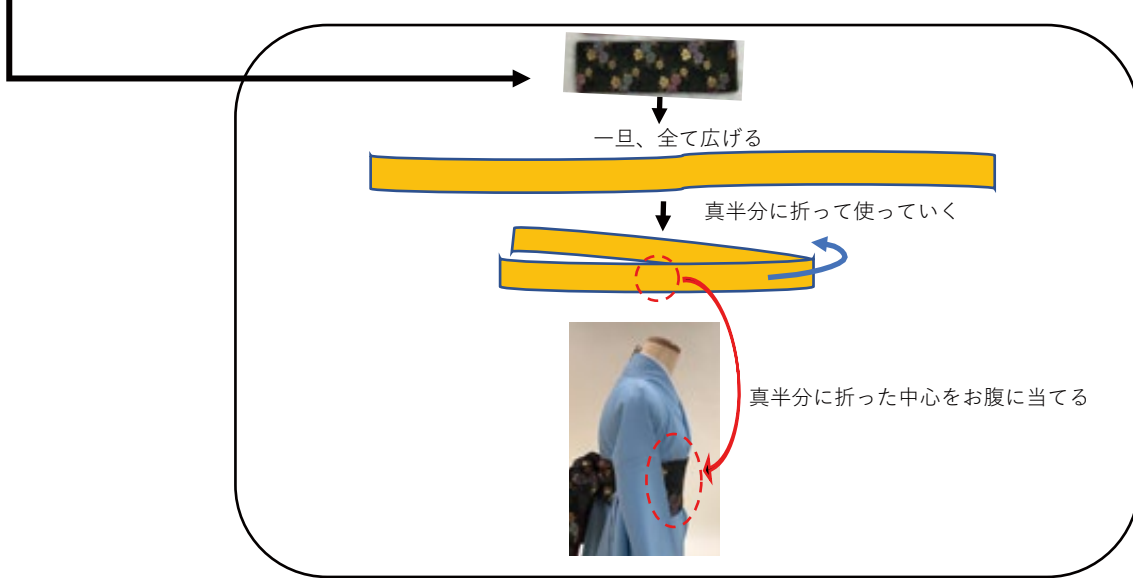


マジックベルトを巻く前にできるだけ胸元や背中にしわができないよう、脇元に向かってたるみを引っ張ってしまっておく。

1、先ほどのコーリンベルトを隠すようにマジックベルトをウエストより高い位置(アンダーバスト=胸下くらい)に巻いていく。

2、ベルトのマジックテープが後ろに留まるように巻いていく。強く巻きすぎると、苦しくなるかもしれないので、着崩れが起きない程度に程よい強さで巻いておく。

⑦半巾帯を腰に巻く



1、帯がマジックベルトの真上を通るよう今度はアンダーバストよりほんの少し高めに巻いていく。

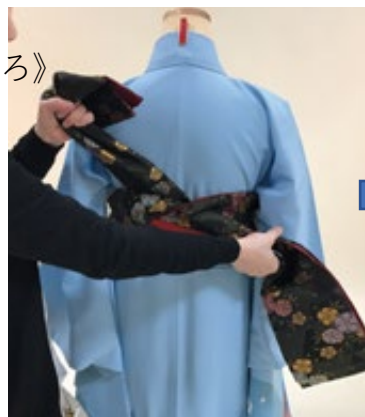
2、まず後ろで、緩まないよ一結びする。

3、もう一結びして、硬結びにしておく。

《前》

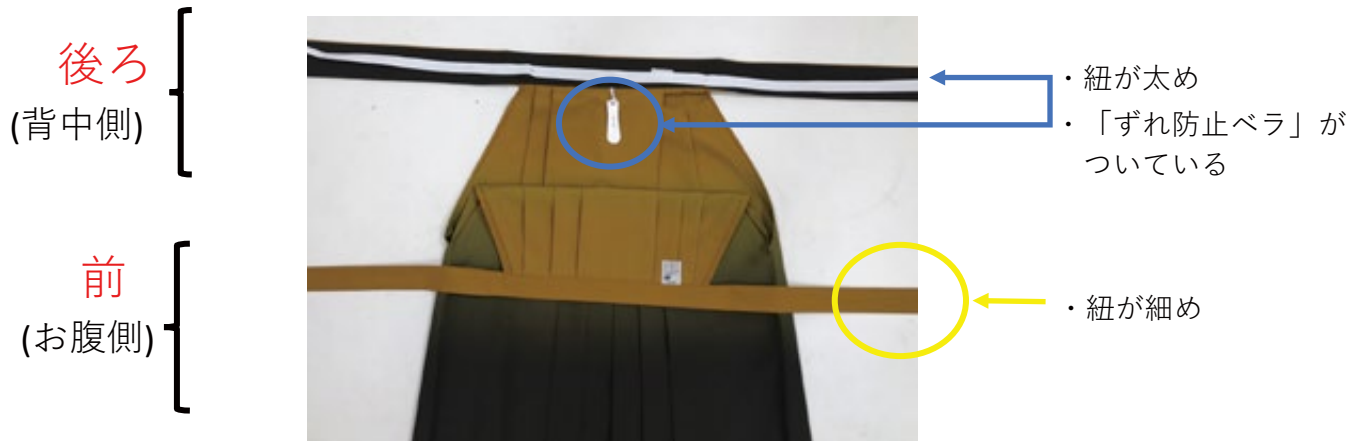


《後ろ》



⑧はかまの前の部分を整える

はかまの**前**と**後ろ**について



1、はかまの着丈（長さ）を確認 ※ブーツとぞうりではかまの長さが変わるので注意

☆ブーツ(着丈は短め)

☆ぞうり(着丈は長め)



【帯を見せる幅】

1. 5cm~2cm



2、半巾帯が1. 5~2cmほど見えるように、はかまをあてる。

幅1. 5~2cm



※ずれ防止予防！

右図のように洗濯バサミなどで固定しておく
と着付けやすい。

⑧つづき

3、紐を背中
で交差させ、一度ぐっ
と引っ張ってはかまを
お腹に密着させる。



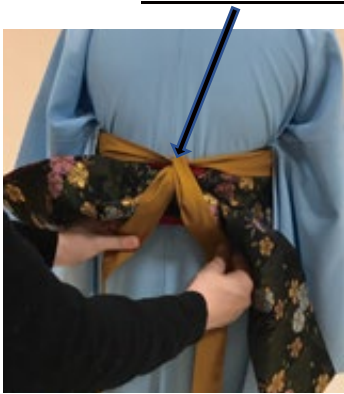
4、一結びする。



※できれば、さらに一ねじりすると
はかまが下がりにくくなる。



5、そのまま紐は半巾帯の結び目の上を
通って前に（お腹に）戻っていく。



6、紐をお腹にもって来たら、向かって右からきた紐を
上に、左からきた紐は下にして、まず右寄りに交差させる。



※下線がストッパーになり、
紐が上にズレてしまうのを
防止できる。

7、下の紐だけを上に向かってひっくり返す。
上の紐はまっすぐのままでOK。



8、両紐を下線に沿わせたまま、また背中に
もっていく。
帯の真下に紐をもってきて一結びする。

・そして緩まないよう蝶々結びをして固定しておく。

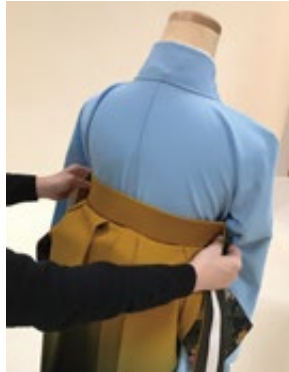


⑨ はかまの後ろの部分を整える

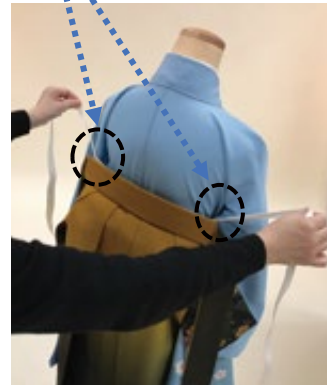
- 1、後ろの部分背中に乗せていく。
 ・ペラをマジックベルトと背中の中に挟んでおく。



- ・はかまを、帯のリボンの上に乗せ、そのまま背中にぐっと押しあわせる。



- 2、固定ひもを取り出し、お腹の方へ回していく。



- 3、お腹の前で蝶々結びする。



- ・その蝶々結びを、マジックベルトと帯の間に挟んでひもが見えないように隠しておく。

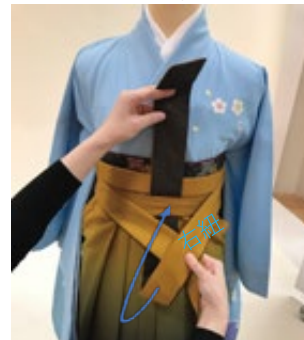


⑩ リボンを作る

- 1、後ろばかまについている紐を前に持ってくる。
右紐が上、左紐が下になるように重ねる。



- 2、右紐を図のように、お腹周りの紐の中へ下から上へ入れ込む。



- 3、そのまま横に引っ張って、一締めする。



- 4、図のように下側になった紐を輪っかにする。

(上側の紐はとりあえず上げておく)



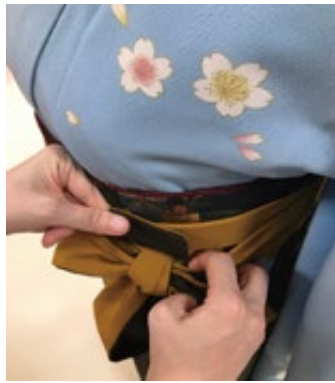
※右よりに作っていく

⑩つづき

5、上げておいた紐を下ろして、あとは輪っかにしておいた方を軸にしながら、その紐どうして蝶々結びをする。



6、リボンを仕上げる。長い方の紐を図のように蝶々結びの後ろ側に入れ込んで、一回転させる。



7、蝶々結びの結び目が隠れたらOK!



以上で
お疲れ様でした!

完成♪

